

# 神戸大学医学部附属病院

## 糖尿病・内分泌内科

### 指導担当医（役職）

福岡 秀規（講師）

### 実習概要

#### 実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

#### 概要

糖尿病・内分泌内科の主治医団の一員として診療に参加してまいります。受け身型ではなく、参加型ですので、全員に体験してもらうようなモデルスケジュールは設定しておりませんが、積極性の度合いに応じてフレキシブルに対応する指導意欲をもっていますので、遠慮なく相談して下さい。病棟指導医の芳野先生が具体的な相談に乗ってくれると思います。当科での実習の強みは、患者さんの主訴と身体所見から検査を計画、病態をアセスメントし、早期に適切に介入する事と、慢性疾患と戦う患者さんのサポート役として、その生活に入り込んで共に歩む方法を身に着ける事です。

#### 実習スケジュール

1. **主治医団の一員として実習**：問診、診察をしっかり行う。昨日に聞けなかった内容を少しでも患者さんから入手する事を心がけ、病気との関連性についてアセスメントして下さい。

自分にとっての初診日には病歴をまとめ、**自分なりの〈Problem List〉と〈入院中のPlan〉**を作成して下さい。翌日からはSOAP形式として、新たな情報をS, Oにまとめ、Problem毎にアセスメントし、そのアセスメントに基づいたPlanを記載して下さい。

2. **検査**：採血、負荷試験、甲状腺エコー、副腎静脈サンプリングなどがあります。担当症例の検査にはすべて参加して下さい、また、担当でない症例でも各主治医に許可を得て参加可能です。是非積極的に声をかけてください。下記表のスケジュールで行われるため、不明な場合は芳野医師に確認してください。

3. 外来見学：希望者は福岡まで連絡ください。

4. 症例プレゼンテーション：2週目の火曜日に担当症例を1例プレゼンテーションしてもらいます。担当医に指導を受けながら、症例のポイントが分かる様に、具体的な検査値を示しながら治療方針を述べてください。

5. カンファレンス：下記表のスケジュールでカンファレンスが行われます。

内分泌カンファ（月）：全内分泌症例について内分泌Gとディスカッションする会です。

病棟カンファ（火）：全体のカンファです。主に研修医、学生が2-3例プレゼンします。

内分泌症例相談会（水）：難渋する症例について内分泌Gとディスカッションする会です。

糖尿病カンファ（木）：全糖尿病症例について糖尿病Gとディスカッションする会です。

糖尿病療養カンファレンス（木）：糖尿病症例についてコメディカルスタッフと共にディスカッションする会です。

6. mini lecture：火曜日病棟カンファレンス後に隔週で行われます。

7. 抄読会：火曜日病棟カンファレンス後に隔週で行われます（10北WS）。

8. 研修医レクチャー：月、木、金12時半から(10-15分：10北WS)

	午前	午後
月曜日	オリエンテーション、担当症例紹介： 10時(医局) <1週目のみ>	甲状腺エコー（第一超音波室）：13時30分 <参加任意> <b>内分泌カンファレンス</b> （15時～；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
火曜日	内分泌回診（参加希望の場合は福岡まで連絡 ください；9南病棟に9時集合；福岡） 糖尿病教室（10:15-10:45）、 負荷試験（適宜；病棟医に確認）	<b>病棟カンファレンス</b> （15時15分～；10階CR）、 <b>mini lecture</b> （16:30；Zoom）or 抄読会（10北病棟）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
水曜日	負荷試験（適宜；病棟医に確認）	<b>内分泌症例相談</b> （16時～；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
木曜日	糖尿病教室（10:15-10:45）、 負荷試験（適宜；病棟医に確認）	<b>糖尿病カンファレンス</b> （13時；10北WS） <b>糖尿病療養カンファレンス</b> （15時；10北WS）
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	
金曜日	負荷試験（適宜；病棟医に確認） 副腎静脈サンプリング（適宜；芳野医師に確 認）	甲状腺エコー（第一超音波室）14時 （任意参加） 総括（医局）16時；最終週のみ
	担当医と共に行動→17時までにカルテ提出（BEEF）	

## 学生へのメッセージ

糖尿病・内分泌は知識を持てば、学生も実際の臨床に参入できる分野です。患者さんに何が起きているのか自ら情報を集め、カルテや上級医の言葉をうのみにせず、患者さんから得た自らの疑問を我々にぶつけてみてください。